

◆主 題 名	個性を尊重し、認め合う！		
リ ン ク	内容項目	A (3)	向上心、個性の伸長
	教材名・出典	「トマトとメロン」(日本文教出版)	
	本時のねらい	自分や友だちの良さに気づき、それを尊重し、認め合って生きていこうとする態度を育てる。	
	生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容	Mission 「友だちのらしいところ探し」大作戦！ 火曜日の朝にカードを配り、指定された友だちのらしいところをメモ	
中心となる発問を主題につなげるために必要な発問 ① なぜ、トマトとメロンを比べてもしょうがないのだろうか？ ② トマトはトマトのいのちを、メロンはメロンのいのちを精一杯生きている、自分のいのちを百点満点に生きているってどういう意味だろうか？ ③ 自分のらしいところってどこ？ 何？ 指名された友だちのいいところを伝え合おう！			
ねらいとする価値に迫るために・・・というよりはただのペアワーク			
◆伝え合う 活動のねらい	変容をねらう その他 (	多様さに気づかせる	考えを深めたり広げたりする
ねらいを達成するための手立て 1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他 (「友だちのらしいところ探しカード」) 学び合う活動のスタイル ① Pw 2 Gw 3 Fw 4 Cw 5 その他 ()			
◆ テーマ (中心となる発問)	自分や友だちの「らしいところ」を生かすために大切なことは何だろうか？ (時間があればフリーワークでも・・・)		
◆最後の振り返り	この時間を通しての「本音」が聞けるように！ 感想を・・・		

(Mission) 「友だちのらしいところ探し」大作戦！の留意点

- 誰のらしいところを探すかは、全員で秘密を守らせる。
- カードは火曜日の朝の会で配付し、帰りの会で担任が回収する。(再配付しない)
- 一日の中の具体的な行動よりは、日常における性格や頑張っているところをメモさせる。
- 悪口は絶対に書かせない。「分からない」「無い」もNG
- 回収後、内容が不明確な生徒のメモは授業時までに訂正を求める。
- 最初からペアにしておくが、授業まで明かさない。(3人もあり得る)
- 欠席者がいるときは、担任や副担任で補う。

授業後の振り返り

温かい雰囲気の中で授業を進められ、生徒の笑顔があふれてよかった。個性の伸長ということで、他者に認められ、他者を認め、自己肯定感が高まったり、自信を持つことができたようである。

しかし、「らしいところ」という表現が分かりにくく、「良いところ」という表現に置き換えて書いている生徒が多く、「個性」とは少しずれてしまったような気もする。

また、相田みつをさんの詩や生き様に視点を当てて、授業を進めても良かったと思う。